

平成23年度事業報告書

特定非営利活動法人 秋田県南NPOセンター

(1) 特定非営利活動に係る事業

今年度も秋田県から単年度契約として「県南地区市民活動サポート業務」を受諾した。

中間支援組織として県南地区市民活動の促進のための事業を推進する事ができた。

NPO相談業務は法人設立・団体の運営に関わる相談とともに、コミュニティービジネスを起業したい等団体の自立を目指す相談も多くみられた。相談件数は年々増加している。

今年度は特に3・11による被災者支援・ボランティア活動について、多くの市民から相談が寄せられた。当法人の事業や、県内各地の支援団体につなぎ効果を上げる事が出来た。

法人も独自に、義援金の受付、ボランティアと現地に赴く、秋田に避難されている方の支援活動など実施した。今後も地域の方々と一緒に支援を継続して行く。

また、行政とNPOから協働に向けたパートナーとして双方の情報の提供とコーディネーションが求められ、地域に於いて中間支援の役割がますます必要とされている実感があつた。

今後は、県内NPOの様々なデータを集積し分析する事で、団体の課題解決や他分野との協働も視野に入れた、市民活動の促進につなげたい。

情報誌の編集は、ボランティア・地域づくり団体へスポットを当て、市民活動をより身近に感じてもらふ紙面構成をした。協働の特集、NPOの情報発信としての報告書の作成に関するものや、NPOの会計経理についての特集など、市民活動団体の運営基盤の強化に係る記事を掲載した。NPOの基礎知識をQ&Aの形式で平易に表現し好評だった。

事業名	市民活動の促進に係る行政との協働事業 秋田県南地区市民活動サポート業務委託事業
事業内容	南部市民活動サポートセンター業務 ・ボランティア・市民活動相談業務 相談件数 525件 ・関連情報の収集と提供 市民活動の促進 ・NPO・ボランティア情報誌発行業務（「はんさん」年10回発行）
実施時期	平成23年4月1日～平成24年3月31日
実施場所	秋田県南部男女共同参画センター
従事者の人数	4名
受益対象者の 範囲及び人数	秋田県南地区市民活動団体・ボランティア 一般市民 行政 企業
委託総額（円）	5,418,000円

○NPO運営力パワーアップ事業

- ・NPOにとって必要な会計経理についても、セミナー・個別相談会を実施した。NPOの多くは会計経理の専門性を確保する事が難しい実態が見える。
- ・助成金セミナーはスグッチファンドに特化し、具体的な内容とした。課題解決のために資金を調達すべくNPOが参加し、2団体がスグッチファンドを獲得した。
- ・情報発信力向上セミナーは、ITによる動画の発信PRの方法について学んだ。
- ・活動発表及び意見交換会は、横手市と協働で「東日本大震災被災者支援シンポジウム」を開催し、各分野からの支援の事例発表とパネルディスカッションによる「これまでの支援のカタチ・これからの支援のカタチ」と題し、市民と共に考えた。写真パネル展示会も開催した。

事業名	市民活動の促進に係る行政との協働事業 NPO運営力パワーアップ事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・会計・経理支援セミナー ボランティア・NPOなどの事業拡大や、活動の活性化につながる、行政、民間の助成金の現状と、確保するための申請能力を高めるためにセミナーを開催した。 法人会計・経理セミナーと各NPOの個別相談会。 ・助成金申請支援セミナー「スグッチファンドをもらっちゃおう！」 ・活動報告と意見交換会「東日本大震災被災者支援シンポジウム」
実施時期	平成23年8月6日～平成24年2月25日
実施場所	秋田県南部男女共同参画センター
従事者の人数	2名
受益対象者の範囲及び人数	秋田県南地区市民活動団体・ボランティア 一般市民 行政 企業
委託総額(円)	315,000円

○平成19年度から全県のNPOが秋田県とともに、地域づくりを応援するNPO法人「あきたスグッチファンド」を設立し、運営に参加している。市民団体にとって使い易い助成金、循環する資金の仕組みを創り上げ、市民・企業の善意の寄付と県の資金で、県民による秋田を元気にする地域づくり活動を支援する事を目的とした。今後県からの資金が終了するまで如何にして、今の循環する資金調達の仕組みを拡げるか課題はある。

○今年度、人材育成として「NPO研修事業・IM養成研修」に、法人の職員も参加する事ができた。全国の先進的NPOの現場を経験し、日常業務の中で身につける事の出来ない部分を学び、スキルアップした。組織内でも共有する事が出来た。秋田県のNPOの現状に対し問題意識も芽生え、今後のNPO活動に反映させたい。

○融資利用促進事業では「NPOと金融機関との意見交換会」を全県3地区に於いて開催し、相互理解が不十分であることの解消と、NPOへの融資に対するきっかけづくりの場が提供出来た。NPOの自立に向けて、金融機関からの支援、コンサルティングまで定着するには時間が必要だが、その足がかりになる事業だった。

事業名	市民活動の促進に係る行政との協働事業 融資利用促進事業
事業内容	全県3地区に於いてNPOと金融機関との意見交換会を開催。 <ul style="list-style-type: none"> ・各金融機関のNPOに対する融資の仕組み手続きと現状。 NPOに対する融資条件についての説明。 ・NPOからの活動発表、組織について説明。融資に対する要望と質問。 ・顔の見える関係性の構築。 ・先進的NPOの講演とアドバイス
実施時期	平成22年8月6日～平成23年2月25日
実施場所	秋田県北部男女共同参画センター 遊学舎 秋田県南部男女共同参画センター
従事者の人数	3名
受益対象者の 範囲及び人数	NPO法人・市民活動団体・ボランティア 秋田銀行 北都銀行 日本政策金融公庫 東北労金
委託総額(円)	507,411円

○県南地区NPO出前講座事業

NPOによる県南小中高校への出前講座を行い、実践者による様々なNPO活動を伝え、参加の促進が出来た。NPOにとっても、伝えるために活動が整理され展望が生まれた。

事業名	市民活動の促進に係る行政との協働事業 県南地区NPO出前講座事業
事業内容	・各学校の希望に応じた団体を、南部市民活動サポートセンターがマッチングし派遣した。環境、福祉、災害、まちづくり活動団体。
実施時期	平成22年8月6日～平成23年2月25日
実施場所	県内小学校・中学校・高等学校
従事者の人数	1名 県南各NPO
受益対象者の 範囲及び人数	県内小中高生
委託総額(円)	194,500円

○「NPOよろず支援員事業」(CB・IT・CSR支援)として、よろず支援員によるNPOの基盤強化が図られた。CBの概念の啓発、具体的な起業支援、ホームページ作成による団体情報の受発信や、企業とNPOの協働に向けたCSRセミナーを開催することで、協働の相手としてのNPOの理解と、企業の社会貢献活動を紹介する事が出来た。

事業名	ふるさと雇用再生特別基金事業 NPOよろず支援員派遣事業(県南地区)
事業内容	NPO等市民活動団体の情報発進能力向上の支援と、多様な地域課題解決に有効なコミュニティービジネス(CB)の普及、企業の社会貢献活動の促進を目的として、ITや経営の知識のある「NPOよろず支援員」を配置した。 (1) 団体ホームページの作成等のIT支援に直接現場に出向く。 作成から更新まで団体が自立するまでの指導を継続することが出来た。 (2) CBの普及啓発を行う。支援員に、必要なNPOの情報と市民活動の基礎知識の指導をした。市民活動団体などから、地域課題の解決にビジネスの手法で臨み事業の継続を図りたいという要望があり、それに応えることの出来る事業だった。 (3) CSR支援員による企業に対するCSRの啓発と、他分野との協働の促進を図った。
施時期	平成22年4月1日～平成23年3月31日
実施場所	秋田県南地区
従事者の人数	雇用員3名 チーフマネージャー1名
受益対象者の範囲及び人数	秋田県南地区市民活動団体・ボランティア、地域づくり団体 企業
委託総額(円)	11,303,523円

○当法人提案事業である「広域若者会議ネットワーク事業」(若者会議)を受諾運営した。
今年度は、全県3地区(県北・中央・県南)の若者ネットワークのゆるやかな構築と、各地域ごとの活動を目指し、ワークショップを重ねた。各地区が特色のある実践行動をし、若者たちの存在がクローズアップされ、地域住民との繋がりも深まった。
若者自身も、自分たちでふるさとのために何かが出来るといった自信につながり、様々な面で波及効果のある事業だった。今年度で終了の事業だが、全県のネットワークが構築され若者が繋がることで、「秋田を元気にする若者ウエーブ」になる可能性もあり、継続事業として県に提案して行く。

事業名	ふるさと雇用再生臨時対策基金事業 「広域若者会議ネットワーク事業」(若者会議)
-----	--

事業内容	<p>若者行動力発揮推進事業推進員2名を雇用した。</p> <p>人口の減少や高齢化が進む秋田県において、将来を担う若者自らが自分住む地域や秋田県を暮らしやすく、また夢や希望を持てる地域とするために、地域の課題や若者を取り巻く問題について、柔軟な発想で思考し、議論し、行動した。</p> <p>県北地区 「IラブGBプロジェクト」交流会、秋田弁で語るたんぽの会 地域の高齢者と共に、地域を知るための実践活動と意見交換会。</p> <p>中央地区 「きらっと図鑑」作成。地域で独自で活動する若者16人の紹介冊子作成。各高校全部に配布。</p> <p>県南地区「若者会議 県南版マップ」各市町村の活動内容をマップにして名刺代わりに携帯できるようにした。</p> <p>今年度終了後、若者会議と地域との連携、また各地域の若者会議間のネットワークの構築が見られた。 今後は全県の若者ネットワークと、県外若者との連携も視野に入れたい。</p>
施時期	平成23年4月1日～平成24年3月31日
実施場所	秋田県南地区 仙北市 羽後町 湯沢市 東成瀬 美郷町
従事者の人数	雇用員2名 指導員3名 各地区ボランティア多数
受益対象者の範囲及び人数	秋田県南地区市民活動団体・ボランティア 地域づくり団体 地域住民 小中高生
委託総額(円)	9,919,163円

○平鹿地域振興局よりの事業

被災地支援。被災地へ、全県よりボランティアを募集し、チームとして派遣する。

事業名	被災地ボランティア活動支援業務委託
事業内容	被災地のニーズ調査と、ボランティアを毎週チームにして送り出す。 参加ボランティア 延人数 <u>470人</u>
施時期	平成23年5月20日～平成23年10月30日
実施場所	岩手県大船渡市・大槌町
従事者の人数	雇用員4名 県内ボランティア
受益対象者の範囲及び人数	岩手県内 被災者 (大槌町 大船渡)
委託総額(円)	1,049,897円

○横手市ＹＹぷらざ自主企画講座事業

市民活動スペースを活用した賑わい創出と、市民活動の促進を図る講座を開催した。

事業名	横手市ＹＹプラザ自主企画講座 業務委託
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・協働の学習会「スマナイ協働のススメ」講師 IHOE 川北秀人氏 ・活動報告と意見交換会「東日本大震災被災者支援シンポジウム」 県南発！支援のカタチ ～これまでの支援、これからの支援～ 被災地の現状・被災者支援事業 写真パネル展示 ・シゴトカがちょこっと向上する 大人の放課後ゼミナール <ul style="list-style-type: none"> 1 横手井戸端トーキングジャム「横手の人は本当に温かいのか！？」 意見が飛び出る話し合いの技術 2 「0・5秒のデザイン」 プロから学ぶ情報発信、チラシ作成 3 「だれでも続くカンタン家計簿」 NPOの会計を家計簿から学ぶ
施時期	平成23年 6月1日～平成23年3月31日
実施場所	横手市公共棟 ヨＹぷらざ
従事者の人数	雇用員2名 指導員3名 各地区ボランティア多数
受益対象者の 範囲及び人数	秋田県南地区市民活動団体・ボランティア 地域づくり団体 地域住民 小中高生
委託総額(円)	500,000 円

○「高齢・過疎地域」における共助力アップ支援業務

「新しい公共の場づくりのためのモデル事業」に基づくもの。

法人の提案事業として、地域の会議体を構築し、共助の横手モデルを探っていく。

行政と住民による共助力アップの仕組みづくりに向けたきっかけともしたい。

事業名	「高齢過疎地における共助力アップ支援業務
事業内容	<p>中山間地域等の「高齢・過疎地域」を対象にコミュニティーの再生及び共助力の向上を図るため、自立的継続的な運営可能な共助の地域組織をめざす。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 ワークショップ（地域座談会） 2 立ち上がりに向けた実践活動 会議体の担当者会議野開催 3 地元人材の発掘（地域支援員）

実施時期	平成23年9月30日～24年3月23日
実施場所	横手市 山内三又地区 増田さるはんない地区 大森八沢木地区
従事者の人数	職員2名
受益対象者の 範囲及び人数	横手市 山内三又地区 増田さるはんない地区 大森八沢木地区住民
委託総額 (円)	2, 859, 545

3 指定管理

○平成18年度より「秋田県南部男女共同参画センター」の指定管理者となっている。

男女共同参画の意識改革と実践力を身につけることを目的に、センターの管理運営と促進のための事業を行った。

更に今年度は「地域を変える男女共同参画実践力アップ事業」を受諾し「地域で防災チェック&アクション」事業と「アクテブ・シニアへ変身応援事業」を実行した。

男女共同参画の視点を活かした地域課題解決のため、各自治体・地域づくり団体・企業等とのネットワークを構築し、その協力を得ながら事業を展開することが出来た。

民間としての柔軟な発想で市民サービスが低下しないように、また市民の目線で事業を計画し、男女共同参画社会の推進のために、地域に密着した必要とされるセンターとして管理運営を継続して行きたい。（資料別添）

	男女共同参画普及促進事業 秋田県南部男女共同参画センター指定管理
事業内容	秋田県南部男女共同参画センター管理運営事業の遂行 男女共同参画社会づくり基礎講座 地域サポーター養成講座 コミュニケーショントレーニング養成講座 女性チャレンジセミナー支援事業 男女共同参画推進月間事業 登録団体支援事業 センターまつり 等 資料別添
実施時期	平成23年4月1日～24年3月31日
実施場所	秋田県南部男女共同参画センター 県南地区各市町村
従事者の人数	職員4名
受益対象者の 範囲及び人数	秋田県南地区 一般市民 行政 企業 NPO
委託総額（円）	10,311,000円

事業名	男女共同参画普及促進事業 ハーモニーフェスタ2011
事業内容	男女共同参画に対する県民の関心と理解を深める事を目的とする。 テーマはワークライフ・バランスの推進 政策・方針決定過程への女性の参画を促進する。 更に人権尊重の普及啓発につなぐ。 ・シンポジウム・パネルディスカッション ・男女共同参画社会づくり表彰式 ・啓発パネル展示
実施時期	平成23年6月15日～23年11月30日
実施場所	横手市YYぷらざ
従事者の人数	職員4名
受益対象者の 範囲及び人数	秋田県南地区 一般市民 行政 企業 NPO
委託総額(円)	300,000円

事業名	男女共同参画普及促進事業 地域を変える男女共同参画実践力アップ事業
事業内容	男女共同参画社会づくりの視点から住民と共に、地域課題を解決する次 実践的取り組み。 ・防災チェック&アクション 地域の防災に取り組もう 防災を想定し弱者になりがちな女性子ども・高齢者への対策について 実践的な取り組み。 ・アクティブシニアへ変身・応援事業 高齢者の自立に向けて、シニアがスキルを活かして講師になる。
実施時期	平成23年4月1日～24年3月31日
実施場所	県南地区各市町村
従事者の人数	職員4名
受益対象者の 範囲及び人数	秋田県南地区 一般市民 行政 企業 NPO
委託総額(円)	2,206,300円